

2021年12月20日

受験生及び保護者のみなさまへ

親和中学校・親和女子高等学校
校長 中村晶平

本校の2022年度中学入試に係る、受験生が新型コロナウィルス等感染症に感染した場合、及び感染の疑いがある場合の対応について（特別措置）

本校では、本校中学入試に出願した受験生が、新型コロナウィルスに感染した場合や、感染の疑いがある場合の対応について、受験生に不利益のならないよう、下記のとおり、対応させていただきます。安心してご出願いただきますよう、お願ひいたします。

記

（1）対象者

本校に願書を出願された受験生で、出願後次の①～⑤のいずれかに該当する方は受験しないでください。

- ①新型コロナウィルスの陽性判定が出た方
- ②新型コロナウィルス感染の可能性がある方
- ③新型コロナウィルス感染者の濃厚接触者
- ④受験当日37.5度以上の発熱がある方
- ⑤学校長がその他感染症の可能性があると認めた方

（2）対象の入試

すべての入試

（3）対応方法

（1）の対象者には以下の対応をさせていただきます。

①急病等対応入試が受験可能な場合

1月23日（日）実施の、急病等対応入試までに回復するなど、受験が可能になった場合、「急病等対応入試」を受験していただくことで対応します。

*前期I入試、前期II（適性検査型）入試、後期I入試、後期II入試については、国語・算数の2教科（適性検査型の出題はしません。）で実施します。算数1教科入試は算数1教科で実施します。合否判定は出願している入試の合否基準に準拠します。

*多様性特別入試は、本来の実施内容で実施します。

②急病等対応入試を受験できない場合

感染時期等により、急病等対応入試を受験できない場合には、個々の状況に応じて、対応させていただきます。

*コロナ以外の急病のため急病対応入試を申し込みされていた方が、その後新型コロナウィルスに感染等で受験が出来なくなった場合も「②急病等対応入試を受験できない場合」と同様に対応します。

*念のために、6年生2学期までの通知表のコピーを、お手元に保管ください。

(4) 新型コロナウィルス感染等対応の特別措置の手続きについて

①申込時期

該当入試の集合時間までに、学校までご連絡ください。原則として、考查開始後または考查受験後は申込できません。

複数の入試に出願して、受験が出来なくなった場合、受験生に任意の入試を一つ選んでいただき、その入試の特別措置を実施します。

②提出書類

できるだけ速やかに、診断書等、受験が出来ないことを証明する書類を添付した、「特別措置申請書」を提出してください。

い。

証明書の提出が出来ない場合は、理由・状況を説明する書類を作成して添付してください。

(5) 出願手続

再度の出願手続きは不要です。事前に出願いただいた願書をもとに対応させていただきます。新たな受験料も不要です。

(6) 特待生制度の適用

「前期I入試」と「前期II入試」の特待生制度については、適用外とします。

(7) その他

感染状況、社会情勢の変化等により、対応内容を変更することがあります。

その場合、本校ホームページに掲載するとともに、既出願者には一斉メールでお知らせします。